

＜報道発表資料＞

平成23年3月21日

農林施策

放射性物質の農産物への影響調査について

埼玉県は、国の協力を得て、東京電力福島第一原子力発電所から漏れた放射性物質の農産物への影響調査を実施しました。3月20日に現地ほ場から農作物を採取し分析を行ったところ、本日、全ての試料で暫定規制値を下回る結果が出ました。

埼玉県では、放射性物質の農産物への影響を引き続き調査してまいります。

1 調査地域

熊谷市、深谷市、本庄市

2 調査対象作物

ホウレンソウ 5検体

3 採取日

平成23年3月20日

4 結果判明日

平成23年3月21日

5 調査結果の概要

ホウレンソウ1キログラム当たりで放射性ヨウ素が570～1,900ベクレル（暫定規制値2,000ベクレル）、放射性セシウムが23～89ベクレル（暫定規制値500ベクレル）でした。

詳細は下記の表のとおりです。

6 分析機関

財団法人 日本食品分析センター多摩研究所
(東京都多摩市永山)

<調査結果>

分析機関：財団法人 日本食品分析センター多摩研究所

採取日：平成23年3月20日

分析日：平成23年3月21日

市町村	品目	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
		放射性ヨウ素	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137
熊谷市	ホウレンソウ (露地)	1,900	84	89
熊谷市	ホウレンソウ (露地)	1,300	47	61
深谷市	ホウレンソウ (露地)	1,300	73	66
本庄市	ホウレンソウ (ハウス)	570	27	23
本庄市	ホウレンソウ (ハウス)	900	25	30
暫定規制値	野菜※	2,000	500	

※ 根菜類、芋類を除く